



テーザーウインターレガッタ

開催日 2022年12月11日(日)
主催団体 日本テーザー協会
運営主体 愛知県ヨット連盟
開催地 愛知県蒲郡市 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 規則

- 1.1 本レガッタは、『セーリング競技規則 2021-2024 (以下、規則という)』により定義された"規則"を適用する。
- 1.2 規則G3「チャーターまたは借用艇」を次のとおりに変更する。
レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためのチャーター艇または借用艇には、クラス規則に反している国を示す文字や、他の参加者と重複しないセール番号を付けることができる。
- 1.3 規則87およびテーザークラスルール解釈29に基づき、テーザークラスルールを次のとおりに変更する。
 - (ア) C.1.5 国を示す文字とセールナンバーは最低次の寸法でなければならない。
高さ：300mm、幅：200mm(1とIを除く)、太さ：50mm、隣接する数字の間隔：おおよそ50mmでなければならない。
 - (イ) C.2.2 (o) シュラウドテンションを調整する19mmRCBシステムを装備することができる。
RCBシステムは以下の艀装品または同等品から構成される。
Ronstan RC11902 Cars
Ronstan RC11980 Track Ends
Ronstan RC1190 - 1.0 Track
Clamcleat CL268AN Cleats
Ronstan RF 1850S Shackles
18mmの硬質の合金あるいはステンレスで、両側のトラック端から15mm以上伸びる長さの、ガンネル下の負荷分散用のサポートロッド。
ガンネル下のサポートロッドは、どの方向にも17mm以上の直径であることを条件に、ワッシャーやナットを固定させるために、その全長にわたって平らに表面加工されていても良い。
ネジの固定
RCBトラックとガンネル下のサポートロッドは前後両端が4分の1インチ(6mm)のネジで固定されていなければならない。他の中間の(1あるいは2本の)ネジは16分の3インチ(5mm)あるいは4分の1インチ(6mm)で良い。
前端を持ち上げるパッキンは許可されていない。
計測
バウのボルトあるいはサドルと前側のトラック端のネジ穴を写真のようにデッキレベルで計測した長さは、最少2125mm最大2135mmでなければならない。カーの移動範囲は140mmを超えてはならない。
 - (ウ) C.6 削除

2. 大会の中止

以下の場合、大会を中止する場合がある。

- i) 参加申し込み数が5艇に満たなかった場合
- ii) 新型コロナウイルス感染蔓延等の理由により、行政機関より大会中止を指示、勧告された場合

3. 帆走指示書

帆走指示書は、2022年11月27日以降に、愛知県ヨット連盟HPにアップされる。

4. 参加資格および申込み

- 4.1 本レガッタには、全てのテーザークラスの艇が参加できる。
- 4.2 本レガッタに参加しようとする選手は、2022年12月3日(土)までに、「愛知県ヨット連盟」ホームページ上に設定される大会webサイトにアクセスし、登録することにより申込みが完了する。 愛知県ヨット連盟ホームページ URL : <http://www.ayf.jp>
大会webサイトでのエントリーは、2022年11月24日(木)に開始される。
- 4.3 レイト・エントリーは、2022年12月9日(金)まで受付ける。
- 4.4 オンライン・エントリーの自由通信欄に、公示12.1にある自艇の年齢に関わるクラスを記入すること。

5. 健康管理

- 5.1 選手及び支援者は、大会webサイトで入手できる健康管理に関するガイド・ラインに従わなければならない。
- 5.2 大会受付時に、大会webサイトで入手できる、「健康状態チェックシート」を提出しなければならない。

6. 参加料

- 6.1 参加料は次のとおり。 ノーマル・エントリー：2,000円/艇 レイト・エントリー：3,000円/艇
- 6.2 参加料には艇持込み料、艇水洗料は含まれていない。
艇持込み料、艇水洗料は大会受付前に海陽ヨットハーバー受付にて所定の料金を支払う事。
- 6.3 参加料は、大会受付時に持参する事。

7. 日程

- 7.1 本レガッタは、AYF プラクティス・シリーズ セッション 1 師走カップと併催している。
- 7.2 日程は以下のとおりとする。

12月11日(日)	08:30-09:00	大会受付・登録
	09:10	ブリーフィング
	10:25	第1レース予告信号
	16:00(予定)	成績公表

※ セレモニー/ミーティングについては、クラス協会より展開される。

- 7.3 参加艇は12月11日 09:00までに大会受付で受付と登録を完了させなければならない。
- 7.4 本レガッタは4レースを予定している。可能ならば、最初のレース終了後、引き続き次のレースを実施する。
- 7.5 14:30を越えて予告信号が発せられることはない。

8. レース・エリア

添付図Aにレース・エリアを図示する。

9. コース

添付図Bに艇が帆走すべきコースを図示する。

10. 得点

- 10.1 大会が成立するには、2レースを完了させることが必要である。
- 10.2 3レース以下しか完了しなかった場合、艇の得点はレース得点の合計とする。
4レースが完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

11. リスク・ステートメント

規則3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。
大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

12. 賞

- 12.1 以下のとおり賞を与える。
 - i) 1位～3位
 - ii) マスタークラス(乗員の合計年齢が80歳以上99歳以下) 1位
 - iii) グランドマスタークラス(乗員の合計年齢が100歳以上119歳以下) 1位
 - iv) スーパーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が120歳以上) 1位※ 年齢に関わる表彰は、実施された全てのレースにおいて、それぞれの要件を満たした場合に対象となる。
- 12.2 主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

13. 行動規範

参加者は、大会役員、競技役員または施設管理職員の合理的な指示に従わなければならない。

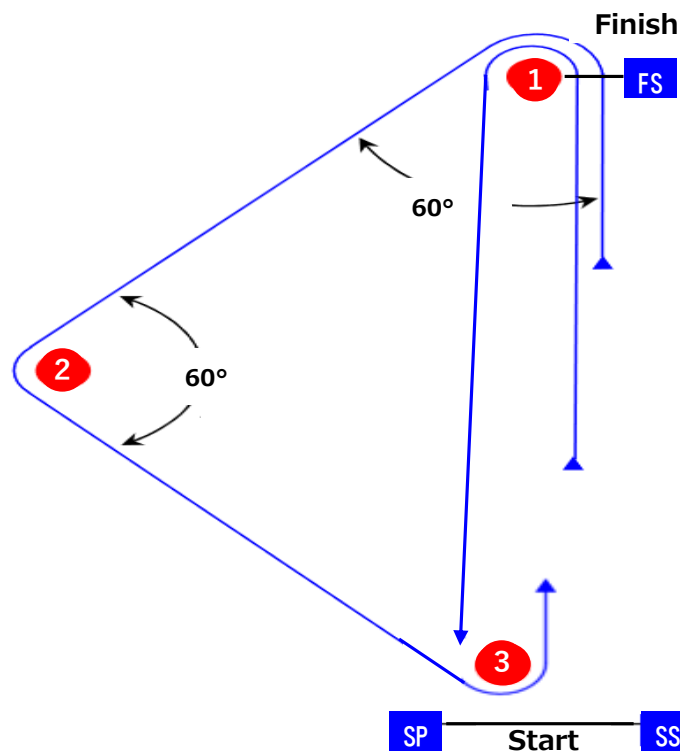
14. 問い合わせ先

愛知県ヨット連盟レース・マネジメント委員会 事務局 篠宮 元子
E-mail : motoco22sailing▲gmail.com (▲を@に置換して送信下さい)

【添付A】



【添付B】



コース ボトムを単体マークとした TW3 : Start → M1 → M2 → M3 → M1 → M3 → Finish

以下は、レース公示に含まれない一般情報である。

1. 豊田自動織機海陽ヨットハーバーの費用：一般艇持込み代 970円/日. 水洗代 150円/回
2. 豊田自動織機海陽ヨットハーバーでは、駐車場. 更衣室. 温水シャワーが無料で利用できる。
3. 艇、支援艇の搬入・搬出時期については制限を設けない。
4. 原則、海上で昼食を取るのので、各自で用意すること。

2022年12月11日 (日)				
潮汐	中潮			
月齢	17.0			
日出/日没	日出 06:47		日没 16:41	
干潮	01:11	14cm	13:32	116cm
満潮	08:05	210cm	18:48	202cm